特別養護老人ホーム　みどり園

みどり園だより

5月号
No.39

平成23年5月1日 発行　●発行責任者：荒尾　洋明　●編集：みどり園広報委員会　http://www.midorien.org/

みどり園の職員は
「ほんまもんの介護」を目指し・・・

- 常に新しさのある高い価値を追い求め、自らの介護技術、資質の向上を図ります。
- 清潔で明るく、安心と満足、くつろぎと安らぎのある『暮らしの場』を提供します。
- 健康で快適な『自律した生活』を、誠実に、積極的に、支えます。
- ご家族や地域社会と交流し、開かれた施設を目指します。
- ひとつひとつ心を込めて、感謝いただけるお見送りを致します。

おかげさまで、みどり園は20周年を迎えることができました。
職員一同、心より御礼申し上げます。

東日本大震災により被害を受けられた皆さまに、
心よりお見舞い申し上げます。
また一日も早い復興をお祈り申し上げます。

新施設　準備室より

この度、建設を進めてまいりました新施設の準備室を開設いたしました。建設段階ではありますが、4月1日（金）より、地域密着型特養（29床）「（仮称）第二みどり園」入所者様の第1次募集受付開始をお知らせいたします。入所決定につきましては、4月1日（金）～7月15日（金）までに申し込みされた方より、介護老人福祉施設・入所コーディネートマニュアルに基づき順位を決定し、上位の方から7月下旬以降にご連絡を差し上げます。8月以降に面談・契約を行い、開設時より随時の入所となります。8月下旬には内覧会実施予定、9月に開設の予定をいたしています。

開設に向け準備を進めてまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

準備室

小規模特養 仮称「第二みどり園」

第一次入所申し込み開始いたします

期間 4月1日（金）～7月15日（金）

対象 加古川市に住民票のある方
要介護1～5の認定を受け、日常的に介護が必要で在宅生活が困難な方。

家庭的で心温かい施設を目指します!

地域密着型特養、別名「小規模特養」と呼ばれ定員29人以下の介護老人福祉施設です。この施設に入所する要介護者に対し、施設サービス計画に基づき、入浴、排泄、食事等の介護、相談及び援助、社会生活上の世話、健康管理及び療養上のお世話を行うことにより、入所者がその有する能力に応じ自立した日常生活を営む事が出来るようお手伝いする施設です。

ケアハウスあじさい内に準備室を開設しました

●新施設準備室
〈室長〉森本　〈部長〉塩原　〈課長〉松田
※土・日・祝日はみどり園事務員まで

建設風景

事業所内保育所 9月開設予定

子育てしながらでも安心して働ける職場に

定員30名の事業所内保育も建設中です。
子育て世代の職員が安心して働ける環境づくりの一環として計画を進めてまいりました。

お鍋料理を食べました！

寄せ鍋

雑炊

おいしく
作れました♪

空っぽ（笑）

いただきます！

100歳のお祝い

魚住　春さん

明治44年2月10日生まれ

おめでとうございます

デイサービス をもっと楽しく!!

新緑の時期となり、とても過ごしやすい季節となりました。
デイサービスでは、皆様に楽しんでいただけるよう職員一同日々奮闘しています。
少しずつですが、いろいろな行事やイベントも増やしていきたいと思います。

水曜日は音楽の日

木曜日は書道の日

金曜日は園芸の日

今月はネイルとハンドマッサージのボランティアさんも来られます。
5日は菖蒲湯でのんびり入浴、お買い物や喫茶のツアーもあります。

ご・報・告　3月12日（土）稲美町の研究大会に参加しました

研究大会の様子です

稲美町にある施設の取り組みや研究内容を聞き、とても勉強になりました。みどり園でも皆様の生きがい作りのお手伝いができればと職員一同がんばっています。
利用者様より「求められるデイサービス」でいられるようこれからも日々努力してまいりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。
病院や施設の職員、ケアマネージャーさん、稲美町の町長さんなどいろんな職種の方々が集まった勉強会です。みどり園の施設紹介やデイサービスの取り組みを発表しました。